

#J_KEYOFF ヘッダ

[書式 (行頭から)]

#J_KEYOFF

j コマンドによる早送り中にキーオンしなくなります。早送りの処理を終了した直後の音符からキーオンされますので、早送りした瞬間は一部の音符が意図通りに発音されないことがあります。

なお、初期状態は #J_KEYOFF 指定時と同等なので、特に使用する必要はありません。早送り中にキーオンしたい場合のみ、#J_KEYON ヘッダを使用してください。

関連

#J_KEYON ヘッダ, #J_TIMES ヘッダ, j コマンド